



むつどろ

福岡市佐賀県人会会報



伊万里市東山代町長浜干拓の鶴

目次

表紙 伊万里市東山代町長浜干拓の鶴	
平成17年福岡市佐賀県人会新春懇親会	2~3
ふるさとの首長・ふるさと紹介 伊万里市 塚部芳和市長	4
嬉野町町外功労者表彰 井上説蔵さん	5
郷土の歳時記 (17.3~17.12)	6~7
このごろ私は 坂本浩樹さん 馬場健次さん 原 勇さん 徳永純宏さん 副島浩明さん	8~9
佐賀情報センターだより	9
佐賀県だより 佐賀新聞社提供	10~11
最近の入会者名簿・編集デスク	12

50

2005.2



首相補佐官
山崎 拓 氏
佐賀県出納長
松尾正廣 氏



福岡市交通局
鶴 昭彦理事

続いて今年もたくさんのご来賓のご出席を戴き、首相補佐官の山崎拓氏、衆議院からは、保利耕輔（代理）氏、県議会からは、大原弥寿男、原竹岩海、堀宏行の三氏、又市議会からは川上義之、森山英樹、小島久弥の三氏にお出で頂きました。

また、福岡市からは市長代理として交通局理事の鶴昭彦氏にご出席頂きました。

ふるさと佐賀県からは、県出納長の松尾正廣氏、佐賀市長代理として飯盛産業部長、大川紀男上峰町長、高島勝美三瀬村長がご参加されました。この後、来賓を代表して、三人の方にご挨拶を頂戴し、



乾杯の音頭をとる
井浦 副会長

六人衆による鏡割りです！

★乾杯です★

井浦副会長の音頭で乾杯となりました。半年振りの再会で例年通りの「話し輪」があちこちで咲いていました。お楽しみの抽選会では、大物が当たる度に一喜一憂、ため息が漏れていました。

(文・責 水間)

懇親会風景のスナップです。



一度参加して見ませんか？結構楽しいですよ。料理？ ウン？ まあまあです。

最後は、恒例の「栄えの国から」を皆で大合唱です。



シーサイドホテルの宿泊券が当たった宮崎敏さん



今回も皆様からたくさんのお品のご提供を頂き、ありがとうございました。尚、紙面の都合で提供社名は割愛させていただきます。



今年は、踊りも飛び出しました。これ、もしかして、炭鉱節だったりして。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|----|-------|----|------|----|------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|----------|
| 理事 | 水間 繁俊 | 理事 | 清村 克行 | 理事 | 嘉村 博 | 理事 | 鶴崎 剛 | 理事 | 貞方 弘道 | 理事 | 田中丸真輝 | 理事 | 高島 尚人 | 理事 | 木下 和則 | 理事 | 大宅 康弘 | 理事 | 中島 牧雄 | 理事 | 永田 健生 | 理事 | 古賀 利治 | 理事 | 馬場 健次 | 監事 | 九州設計技術顧問 |
|----|-------|----|-------|----|------|----|------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|----|----------|

平成17年 福岡市佐賀県人会新春懇親会

平成17年 1月28日(金)

平和楼 本店



金子会長
年頭の挨拶

市佐賀県人会新春の集いが開催されました。当日はボカボカ陽気のせいが一六〇名を越す参加者の熱気で、冷房を入れる騒ぎとなりました。

会を迎える事となりました。現在では会員数も五百名を越え、益々隆盛の一途を辿っているように感じます。



辻 副会長
開会の挨拶

六町一村が合併した新唐津市や三町が合併して出来た新白石町など平成の大合併が進行中です。

皆さん、まだ覚えていらっしゃるでしょうか。昨年のアテネの金メダルラッシュ。そして紀宮様のご婚約内定。でも、いい事ばかりではありませんでした。相次ぐ台風の上陸や新潟地震、さらにインド洋での大津波……。

今年はいよいよ無事な年になりました。今年も「栄えの国から」を皆で大合唱です。

災害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。さて、私も福岡に目を向けてみますと、昨年は都市高速五号線が開通致しましたし、今年も二月三日に地下鉄三

謹賀新年

福岡市佐賀県人会

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|-----|-------|-----|----------|-----|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|----|-------|
| 会長 | 金子 宜嗣 | 副会長 | 指山 弘義 | 副会長 | 佐賀 銀行 会長 | 副会長 | 永倉 遵五郎 | 副会長 | 井浦 順爾 | 代表理事 | 沢村 利次 | 常任理事 | 田中 秀男 | 常任理事 | 太田 勇吉 | 常任理事 | 田中 則雄 | 理事 | 井上 浩輔 |
|----|-------|-----|-------|-----|----------|-----|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|----|-------|

10月 神無月

下旬 多まつり(多久市)
下旬 グラウンドゴルフ大会in巨石パーク(大和町)
下旬 富士町ふれあい祭り(富士町)
下旬 田舎と都市のふれあい祭り(三瀬村)
下旬 三瀬「さといかんぱい」林道マラソン大会(三瀬村)
下旬～11月上旬 佐賀インターナショナルバルーンフェスタ(佐賀市)
下旬～11月上旬 生涯学習フェア(西有田町)
下旬～1月中旬 サガ・ライトファンタジー(佐賀市)
最終土・日曜日 雄野温泉秋まつり(雄野町)

11月 霜月 November

1日 葦筒神社秋まつり(雄野町)
1～2日 三瓶神社秋まつり(鹿島市)
1～3日 基山町文化祭(基山町)
1～5日 第22回秋祭(有田町)
1～5日 第22回秋祭(有田町)
1～5日 第22回秋祭(有田町)
2～3日 第22回秋祭(有田町)
2～3日 第22回秋祭(有田町)
2～4日 唐津くち(唐津市)
3日 くち(佐賀市)堀江神社、塩田町八幡宮、志田神社、味島神社)
3日 探検大冒険(佐賀市)堀江神社)
3日 東春振村ふる里まつり・文化祭(東春振村)
3日 三日町ふるさとふれあい祭り(三日町)
3日 豊玉姫神社例祭(雄野町)
初旬 神楽町民音楽祭(雄野町)
初旬 辰まつり(雄野町)
3日前後の一週間 鳥栖市文化祭(鳥栖市)
第1土・日曜日 ふるさと茂安祭(北茂安町)
第1日曜日 佐賀県グラウンドゴルフ選手権大会(鹿島市)
第1日曜日 千代田町ふれあい祭り(千代田町)
1週間 シメンソウ紅葉見頃(東有賀町)
1週間 シメンソウ紅葉見頃(東有賀町)
1週間 神楽町民文化祭(雄野町)
1週間 文化健康福祉まつり(千代田町)
1週間 三田川町文化祭(三田川町)
1週間 上峰町ふるさとふれあい祭り(上峰町)
1週間 牛津町産業まつり(西の浪花の復活祭(牛津町)(未定)
1週間 住吉神社祭(鹿木町)
1週間 みんなで走ろうマラソン大会(鹿木町)
1週間 唐津焼発祥の地「岸島炎まつり」(北波多村)
1週間 北波多ふれあいフェスタ(北波多村)
1週間 陶都百田ロードレース大会(有田町)
1週間 ベんじやらまつり(有田町)
1週間 秋の有田で陶芸体験(有田町)
1週間 たらふくさと祭(太良町)
第2土曜日 石室祭(子祭大綱引き(雄野町)
12～13日 風のふるさとまつり(鹿木町)
13日 風のふるさと駅伝大会(鹿木町)
第2土・日曜日 北方町産業まつり(北方町)
第2土・日曜日 肥前町産業文化祭(肥前町)
第2日曜日 川副町フナ釣り大会(川副町)
15日 お日待(鹿島市、唐津市、杵島町有明町)
15～23日 九年度一般公開(雄野町)
第3土・日曜日 子どもまつり(雄野町)
20日 ぼた山祭(大町)
15日以後の近い日曜日 湯瀬神社相模(有田町)
第3日曜日 湯瀬神社相模(有田町)
21日 大町・長崎街道かき競争(大町)
中旬 長崎街道まつり(鳥栖市)
中旬 森林の里文化フェスティバル(東春振村)
中旬 ちよと遊びに来んねんね祭(相知町)
中旬 安海町産業文化祭(安海町)
中旬 鎮西町産業祭(雄野町)
中旬 呼子町文化祭(呼子町)
中旬 北波多ロードレース大会(北波多村)
中旬 山内町産業まつり・鎮西の祭(山内町)
中旬 志田焼の里博物館秋の陶芸まつり(塩田町)
22日 下けも(西有田町下本村)
23日 若木町湖水まつり(武雄市)
23日 久池井浮立(大和町)
23日 安海町10キロロードレース大会(安海町)
30日 お日待(東春振村坂本地区)
下旬 吉野ヶ里炎祭り(三田川町)
下旬 民陶火まつり(武雄市黒牟田)
下旬 鎮西町健康・文化祭(雄野町)
下旬 走ろう歩こう大会(呼子町)
下旬～12月上旬 湯のまち武雄の物産まつり(武雄市)

12月 師走 December

1日 山ノ寺まつり(伊万里市)
初旬の日前夜 取り違い祭り(伊万里市二里町)
第1日曜日 伊万里市民音楽祭(伊万里市)
第1日曜日 きやまロードレース大会(基山町)
第1日曜日 相知ロードレース大会(相知町)
初旬 志田焼の里博物館ラングシェード(塩田町)
中旬の日曜日 田代太田古墳の一般公開(鳥栖市)
7日 佐野祭(川副町)
7～8日 鹿島市特産品まつり(鹿島市)
8日 お火たき(鹿島市)祐徳神社)
第2日曜日 ふ・れ・あ・い・フェスタ(基山町)
2番ひつじの日前夜 お火たき(塩田町八天神社)
20日 山の神祭(東春振村永山)
中旬 山の神祭(東春振村永山)
中旬 取巻祭(川副町農業大学校)
中旬 ぼたんと緑の丘クロスカントリー大会(肥前町)
26日 お火たき(有明町)祐徳神社)
29日 香空市(鳥栖市)
31日 プリ祭(佐賀市佐嘉神社)
31日 除夜の鐘(東春振村修学院)
31日 夜なべ会(香振村久保山キャンプ場)
31日 多々聖廟お火たき(多々市)
下旬 夫婦若ライトアップ(山内町)

※行事の日程等は変更があります。
※市町村合併によって、中止される行事等もありますので当該市町村へ確認してください。

8月 葉月 August

13～16日 盆・盆市・盆踊り(県内各地)
14日 もっこ踊り(伊万里市黒川町)
14日 納涼まつり(佐賀市・久保田町・芦刈町・大町・江北町)
15日 香振村わんぱくまつり(香振村)
15日 海中綱引き(雄野町波戸港)
15～16日 多山山笠(多山市)
16日 えんま祭(唐津市浄善寺)
16日 内砥川大盆踊り(牛津町)
16日 むらの夏まつり(七山村)
16日 納涼まつり(鹿木町)
16日 盆踊り大会(北方町)
16日 福富町盆踊り(福富町)
16日 塩田町夏まつり(塩田町)
18日 十八夜祭(西有田町大木宿)
中旬 きたしげやす夏まつり(北茂安町)
中旬 竹まつり(小城市)
中旬 国際交流滝登りinななやま(七山村)
中旬～9月下旬 観光農園(伊万里市)
24日 宿の地蔵まつり(伊万里市大川町)
25日 下石動天満宮奉納相模(東春振村)
25日 子供浮立大会・湖島観音祭(福富町)
第4日曜日 お不動さんまつり・夏まつり(北方町大聖寺)
31日 二百十祈願(鹿島市内)

9月 長月 September

1日 愛宕神社風まつり(牛津町)
1週間 かけ参り(有明町)
1週間 リバーフェスタin塩田(塩田町)
第2日曜日 旬ヶ浦の町立大会(鹿島市)
第2日曜日 育成の面浮立(鹿島市)
第2日曜日 太良銀神社秋祭(太良町)
12日に近い日曜日 江見沖神事(三根町)
11日 船釣大会(雄野町)
15日 放生会(北茂安町千平八幡宮)
18日 星嶺子供浮立(鹿木町)
敬老の日の前日 行列浮立(北茂安町)
19日 天山折念崎祭(多山市・富士町・小城市・鹿木町・相知町)
19日 八幡神社彼岸燈夜(牛津町)
中旬 唐津焼展(唐津市)
中旬 産婆祭(唐津市)
中旬 古湯映画祭(富士町)
中旬 鏡花見頃(小城市江里山)
中旬 玉島川口マンと味の集い(浜玉町)
中旬～10月下旬 SARIコスモス遊園(相知町)
21日 白木孔子像祭(江北町)
22日 泥もちつき(太良町)
23日 志賀神社秋祭(川副町)
23日 天川浮立(鹿木町)
23日 鳥越浮立(鹿木町)
23日 行列浮立(中原町)
23日を前後に5日間 白石焼陶器まつり(北茂安町白石神社周辺)
秋分の日 高瀬・宇土・中野の荒踊り
秋分の日 柳野の面浮立(武雄市)
秋分の日 御幸神社(基山町)荒焼神社)
秋分の日 山内浮立(山内町)
秋分の日 鎮西の里神社奉納相模大会(中原町)
下旬 虹の松原サーチ&ウォーキング(唐津市)
下旬 名月パンコまつり(武雄市)
下旬 納所住吉神社御幸祭(肥前町)
下旬 観月茶会(雄野町茶苑海月)

10月 神無月 October

1日 八瀬祭(有明町海童神社)
旧暦8月25日 鳥巢天満宮浮立(浜玉町)
旧暦8月25日 大屋敷浮立(七山村)
8～9日 中島山笠祭(鹿木町)
第2日曜日 府沼浮立(伊万里市南波多町)
10～12日 日暮さん(佐賀市松原神社)
10日 松枝神社秋祭(川副町)
10日 産婆まつり(七山村)
10日 入野神社御幸祭(肥前町)
10日 雄野温泉湯どうふフェスタ(雄野町)
12日 高志狂言(千代田町高志)
12～14日 五の宮神社秋祭(鹿島市)
16日 有田くち(有田町)
16日 八幡神社の御幸祭(安海町)
17日 有田皿山まつり(有田町)
第3土・日曜日とその前日 相知くんち(相知町)
15日に近い日曜日 村田浮立(鳥栖市村田町村田八幡宮)
第3日曜日 市民健康福祉まつり(鳥栖市)
第3日曜日 孔子祭(多々聖廟祭) (多々市)
第3日曜日 海童神社秋祭(川副町)
第3日曜日 香椎神社秋祭(久保田町)
18～19日 白髭神社の田楽(佐賀市)
19日 八幡神社秋祭(牛津町)
19日 値賀神社秋祭(安海町)
19日 くち(北方町・武雄市潮見神社、有明町稲佐神社、芦刈町乙宮神社、福富町福富神社、白石町妻山神社、六角神社、大町八幡神社、江北町)
20日に近い日曜日 西阿蘇神社の御田舞(鳥栖市蔵上町老松神社)
20日に近い日曜日 宇佐の宮浮立・西の宮浮立・矢保の宮浮立(三根町内)
初旬～中旬 古湯鉦浮立・鎌原天満宮浮立・杉山天満宮浮立・須田鉦浮立(富士町)
中旬 金立公園コスモス祭(佐賀市)
中旬 新北神社秋祭・三重獅子舞・太田神社秋祭・太田浮立(諸富町)
中旬 平野浮立・池上浮立・権田浮立(佐賀市)
中旬 市川天満宮浮立(富士町)諏訪神社秋祭)
中旬 コスモまつり(雄野町)
中旬 くち(小城市天山神社)
中旬 クロスカントリー大会(浜玉町)
中旬 星賀八幡神社御幸祭(肥前町)
中旬 豊公祭(雄野町広沢寺)
22～23日 武雄温泉秋まつり・流鍋馬(武雄市武雄神社)
22～24日 伊万里トナントン祭(伊万里市)
25日に近い土・日曜日 多々市浮立(上峰町老松神社)
第4日曜日 藤木獅子舞(鳥栖市藤木町宝満神社)
第4日曜日 ムツゴロウロードレース大会(芦刈町)
29日 くち「流鍋馬」(山内町黒髪神社)
30日 三島神社くんち(安海町)
30日 綱太とこ 鎮西フェスティバルin西有田(西有田町)
30日～11月5日 菊花展(川副町)
下旬 相模部屋まつり(鳥栖市)

郷土の歳時記

5月 皐月 May

中旬～6月 鹿島ガタリンピック(鹿島市)
中旬～6月 エン漁(諸富町)
中旬～下旬 伊万里市美術展(伊万里市)
中旬～6月上旬 ラベンダーフェア(西有田町チャイナ・オン・ザ・パーク)
第4日曜日 花の日(鳥栖市)
29日 佐賀セラミックロード車いすマラソン大会(西有田町)
下旬 祐徳本因坊戦(鹿島市祐徳神社)
下旬 小京都「小城」ホテルの里ウォーク(小城市)
下旬～6月上旬 そうめん祭り(神楽町)
下旬～6月上旬 ほたる見頃(小城市)
下旬～6月中旬 ほたる見頃(鳥栖市奥山)
下旬～6月中旬 花しょうぶ見頃(大和中央公園葛蒲園)
下旬または6月上旬日曜日 うめーランド(武雄市御船ヶ丘梅林)
最終日曜日 紅の松原トリアススロン唐津(唐津市)
最終日曜日 紅の松原ファミリーマラソン大会(唐津市)

6月 水無月 June

1～30日 見帰りの滝あじさいまつり(相知町)
旧4月15日～7月15日 水堂出水法要(白石町安福寺)
4～5日 呼子大綱引き(呼子町)
4日 こども綱引き(呼子町)
5日 おとな綱引き(呼子町)
11日 船釣大会(雄野町)
中旬 石仏さまと棚田ウォークin相知(相知町)
中旬～7月上旬 大聖寺あじさい祭り(北方町)
中旬～8月上旬の土曜日 銀天夜市(佐賀市)
下旬 呼子町文化連盟まつり(呼子町)

7月 文月 July

1日 イマリンビーチ海開き(伊万里市)
1日 作礼山山開き(鹿木町)
1日 アノ解祭(鹿木町)
3日 全国田植大会(西有田町)
9日～10月11日 唐山キャンプ場開き(武雄市)
初旬 海開き
13日 諸田賢蔵をしのぶ会(多山市)
13日 八坂神社夏祭(白石町)
13～15日 祐徳祭(鹿島市松岡神社)
15日 旗あげ神事(中原町護国神社)
15日 大川内山キャンプ場開き(伊万里市)
19日 鎮西神社輪くぐり(安海町)
海の日 唐津市民花火大会(唐津市西の浜)
海の日 海のカニバルinからつ(唐津市)
中旬 鬼ノ山山キャンプ場開き(多山市)
中旬 先人陶工感謝祭有田夏祭り(有田地区歴史と文化の森公園)
中旬 呼子町イカまつり(呼子町)
中旬～8月上旬 からつ土曜夜市(唐津市)
夏休みに入って最初の土・日曜日 鳥栖山笠(鳥栖市本町八坂神社)
浜崎祐徳祭(浜玉町諏訪神社)

8月 葉月 August

第4土～8月第1土曜日 土曜風鈴夜市(雄野町)
第4土・日曜日 山姥祇園(小城市須賀神社)
23日 砂原 二十三夜祭(多山市)
24日 きゅうらぎ川あゆまつり(鹿木町)
28日 大日の皮浮立(武雄市)
土曜の丑の日 滝もそぎ(小城市清水宝地院)
29～30日 夏越祭(呼子町鳥島神社)
旧6月14～15日(予定) 小友祐徳祭(呼子町小友の海を渡る山笠)
旧6月14～15日 小川鳥島祭(呼子町)
最終土曜日 太良町納涼まつり(太良町)
最終日曜日 唐津湾イカタ大会(唐津市)
最終日曜日 まつり鳥栖(鳥栖市)
下旬 九州花火大会(唐津市松浦川河口)
下旬 夏の夜のメルヘン(諸富町)
下旬 長崎街道かんざき宿場祭り(神楽町)
下旬 納涼花火大会(浜玉町)
下旬 ふるさと夏まつり・花火大会(北波多村)
下旬 徳須恵徳祭(北波多村)
下旬 増田神社夏祭(肥前町)
下旬 いろは鳥フェスタ・シーカヤック大会(肥前町)
下旬 安海町花火大会(安海町)
下旬 殿ノ浦井財天祭(呼子町)
下旬 竹崎カニと温泉まつり(太良町)
下旬 カブトガニの産卵を観る会(伊万里市)
下旬 きくくに祭り(基山町)

8月 葉月 August

1日 祐徳神社夏祭(鹿島市)
1日 千栗神社名越祭(北茂安町)
第1金曜日 花火大会(龍流し(大和町川上峡)
6日 納涼花火大会(雄野町)
第1日曜日 からつ湖・運動会(唐津市)
第1日曜日 北波多村環境フェスタ(北波多村)
旧6月19日 沖ノ島まつり(有明海沿岸)
旧6月19日 ムツゴロウ王国夏まつり(芦刈町)
7～8日 鹿島おどり(鹿島市)
10日 水光呼子港まつり(呼子町)
10日 うれしカーニバル(雄野町)
10日 栄の園まつり(佐賀市)
10日 ひまわり祭(佐賀市)
10日 灯籠まつり(武雄市)
10日 どんちゃん祭り(伊万里市)
10日 堀テーチャ(千代田町)
10日 盆おど大会(三田川町)
10日 納涼夏まつり(東春振村)
10日 上峰町サマーフェスタ(上峰町)
10日 ムーンファンタジーin三日月(三日月町)
10日 わっしょい津の夏まつり(牛津町)
10日 黒髪里・ふれあいまつり(山内町)
11日 雄野温泉夏まつり(雄野町)
13日 盆綱引き(東春振村下石動)
13～14日 虎まわし(伊万里市大川町)
13～15日 みたま祭(佐賀市護国神社)

3月 弥生 March

1日 はが祭(鹿島市世間)
6日 ひなまつり茶会(雄野町茶苑海月)
7日 ファミリースポーツフェスティバル(東春振村)
8日 鬼子母神祭(小城市光勝寺)
10日 春風ウォーク(中原町)
15日 おかゆだめし(北茂安町千平八幡宮)
18日 観光の日(武雄市)
中旬 佐賀レディースロードレース(佐賀市)
中旬 大野原高原野焼(雄野町)
中旬～4月下旬 観桜大会(小城市)
20日 公認歌垣の郷ロードレース大会(白石町)
21日 和泉式部忌(有明町福泉寺)
29日直前の日曜日 曾根崎の獅子舞(鳥栖市曾根崎)
最終日曜日 とす弥生まつり(鳥栖市)
最終日曜日 紅の松原春まつり(唐津市・浜玉町・虹の松原全域)
下旬 第101AKO世界一登窯祭)
下旬 吉野ヶ里菜の花マーチ(神楽町ほか)
下旬 えひめあやめまつり(佐賀市久保泉町)
下旬 全国中学校選抜剣道大会(神楽町)
下旬 鎮西山さくら祭り(上峰町)
下旬 環境フェスタ(三日月町)
下旬 長崎街道小田宿まつり(江北町)
下旬 桜まつり・観桜ロードレース大会(福富町マイランド公園)
下旬～4月上旬 唐津城・鏡山の桜見頃(唐津市)
下旬～4月上旬 いまいる春まつり(伊万里市)
下旬～4月上旬 旭ヶ岡公園桜まつり(鹿島市)
下旬～4月上旬 さくらウォーク(雄野町)
時期未定 佐賀市農林水産まつり(佐賀市)

4月 卯月 April

1～3日 吉田おやまさん陶器まつり(雄野町)
1～5日 伊万里春の祭市(伊万里市)
1日～5月5日 御船山楽園花まつり(武雄市御船山楽園)
1日～5月中旬 川上峽のぼりの吹き流し(大和町)
2～3日 うれしの茶ミット(雄野町)
第1土曜日 小城春雨まつり(小城市)
第1土・日曜日 武雄温泉春まつり(武雄市)
第1土・日曜日 北茂安町春まつり(北茂安町白石神社周辺)
第1日曜日 さが桜マラソン(佐賀市)
第1日曜日 牛原獅子舞(鳥栖市)
第1日曜日 白山神社春祭(安海町)
第1日曜日 唐津山開き(西有田町龍門山の家)
5日 おやまさん祭(塩田町吉浦神社)
初旬 草の花バイクと屋台祭り(相知町)
初旬 桜ロードウォークラリー(雄野町)
10～12日 日暮さん(佐賀市松原神社)
10～20日 お経会(大和町実相院)
10日～5月3日 しやくなけ祭り(北方町高野寺)
10日 大隈祭(佐賀市)
10日 金立公園 花・はなウォーク(佐賀市)
10日 国際アマチュア陶芸展伊万里(伊万里市)
10日 ふなつり大会(神楽町)
10日 黒髪里・春はのぼりまつり(山内町)
10日～5月下旬 観光潮干狩り(川副町・諸富町)
第2日曜日 富士町健康マラソン大会(富士町)
14日 江藤新平銅像まつり(佐賀市)
17日 近藤神社金比羅大祭(安海町)
18日 多々聖廟祭(多々市)
19日 佐賀神社春祭(安海町)
19日～5月6日 高佐寺新道堂まつり(佐賀市高佐寺)
中旬 葉の花フェスタ(雄野町)
中旬 乙宮西宮社春祭(牛津町)
中旬 ショクナゲ祭り(北波多村)
中旬 黒髪山山開き(山内町)
中旬 歌垣つつしまつり(白石町)
中旬 新井街まつり(雄野町上不動)
中旬～5月中旬 ぼたん・芍薬まつり(肥前町)
21日 白木聖廟祭(江北町)
29日 唐津城跡主殿墓祭(唐津市)
29日 唐津神社春季例大祭(唐津市)
29日 宿町鉦浮立(鳥栖市)
29日 第7回ふじまつり(雄野町)
29日～5月5日 第102回有田陶器市(有田町)
29日～5月9日 第102回九州山口陶磁展(有田町)
下旬 海・浜開き(唐津市)
下旬 ひやあらん祭(佐賀市)
下旬 大串ふうそう祭り(富士町)
下旬 こいがんげ草祭(西有田町)
下旬 広川原キャンプ場開き(雄野町)
下旬～5月初旬 大興寺つつし見頃(基山町)
下旬～6月上旬 唐津の藤見頃(唐津市)
下旬～5月上旬 つじ祭り(鹿島市祐徳神社)
下旬～5月上旬 ムツゴロウまつり(芦刈町)
下旬～5月上旬 潮干狩り(有明町)

5月 皐月 May

1日 御田祭(芦刈町乙宮神社)
1～31日 春まつり(浜玉町諏訪神社)
2～4日 香椎神社弁財天まつり(香振村)
4日 陶祖祭(有田町)
5日 竹の古場つつし祭り(伊万里市)
初旬 新茶まつり(雄野町)
第2土曜日 ひやあらんさん祭り(大和町川上峡)
10日 唐津焼展(唐津市)
10日 アルビノ春まつり(唐津市)
10日 干潟探検ガタベンチャー(川副町)
10日 兵庫まつり(東春振村)
10日 新茶まつり・唐津焼源元まつり(北波多村)
10日 煎茶祭(雄野町)
10日 志田焼の里博物館こども体験フェア(塩田町)
10日～下旬 佐賀県の大シャクナゲ見頃(香振村浄徳寺)
10日～8月 観光遊覧船・船上グルメ(諸富町)
10日～10月下旬 奥平谷キャンプ場開村(鹿島市)
中旬 香振千代田祭まつり(東春振村)

年の瀬迫る十二月三十日朝、
 齢九十三の母が動けなくな
 ったとの知らせがあり、以
 来年明けの勤務につくまでと、
 以後土日祝日等の休務の日、
 田舎へ赴き、平日は家内と
 交代しての介護に当る昨今、
 お蔭で楽しみにしていた県
 人会新春懇談会もやむなく
 欠席させていただく羽目と
 なり、今回の投稿要請時に、
 欠席の罰ですと冗談を申し
 した次第です。骨粗鬆症の
 母が背を曲げ思いを先行さ
 せて歩く所作は家鴨の如し



介護・業務・世情に
 思いをよせて
 徳永 純宏さん

実感しながら、お互いに杖
 になりロープになって、ま
 だ一頑張り、二頑張りど欲
 張った思いで過ごしている。
 (松尾土木(株) 会長)



同じ故郷をもつ人の暖かさ
 副島 浩明さん

(福岡市中小企業
 サポートセンターにて)

と先の歌会用詠進歌のお題
 「歩み」に託し一般からの
 投稿二万七千五百首中一〇
 選に洩れし歌は「人生は、
 めぐりくるかと、老母に見る、
 乳母車押す歩み、孫に似た
 るか」。私も従事のコンサ
 ル会社で、九州からの移転
 により関係・関連等の業務
 に携わるなか、市のサポー
 ト資金案内等主に中小企業
 の事業主の方と接したり、
 メディア情報等による世情
 の諸事に、戦時戦後下の物
 無き折の創造への活力を今
 再びの原点と時折思い起こし、
 心ある活性化社会の創造と
 到来へ思いを寄せています。

福岡に移り住み十六年。
 以前は佐賀とは年々疎遠に
 なっていく気がしていました。
 私の最初の県人会で、多く
 の方々より熱い応援のお言
 葉を頂き、同じ故郷をもつ
 人の暖かさというものを初
 めて知る事になりました。
 あるお客様からのご紹介
 がきっかけで佐賀へ足を運
 ぶようになり、今では週に二、
 三度のペースで佐賀へ通う
 ようになりました。気がつ
 けば佐賀弁と博多弁が入り
 混じる状態です。
 アリコと言えどとくく入
 院保険の会社と思われがち
 ですが、私共コンサルタン
 トの歴史は古く、三十年を
 越えました。
 世間では公的年金や医療
 費の高騰等、頭の痛い話ば
 かりで将来に対する不安が
 増大しております。私はこ
 の仕事を通じ、県人会を通じ、
 将来の不安を少しでも取り
 除く為のご相談に当たり、
 同じ故郷をもつものとして
 笑って過ごせる将来を築い
 ていきたいものです。
 (アリコジャパン
 大塚エイジェンシーオフィス)

第1回 有田雛(ひいな)のやきものまつり開催中

有田では4月3日(日)まで「有田雛(ひいな)のやきものまつり」を開催しています。
 今回の目玉として、伊万里・有田焼四百年の歴史上初めて、人形・お道具の三十数アイテムを全てやきもので作った七段飾りを展示します。
 人形の美しさは言うまでもなく、驚くべきはお道具の精巧さです。細部にいたるまで鮮やかな絵付けが施されており、その美しさに吸い込まれます。かつてヨーロッパ貴族を魅了した有田焼人形の歴史を受け継ぐ素晴らしい作品ですので、ぜひ多くの方に見ていただきたいと思います。
 またこの期間は、町内各商店がひなまつり仕様に様変わりします。各商店の人形・食器の販売の他、家庭のひなまつりパ



▲「オール有田焼のひな人形7段飾り」

ティのコーディネート、ひなあられやお茶の接待などを行います。

佐賀県福岡情報センター

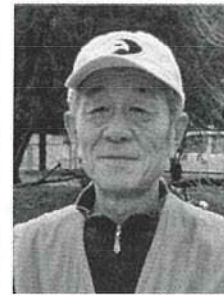
福岡市中央区天神
 一丁目七番一十一号イムズ七階
 TEL 〇九二・七三三・〇一三
 FAX 〇九二・七三三・五九七七
 E-mail sagainfo@plum.ocn.ne.jp
 HP http://www6.ocn.ne.jp/sagainfo/

このごろ 私は

四半世紀ぶりの博多つ子
 坂本 浩樹さん



人事異動で福岡支社勤務
 となつて四ヶ月あまりが過
 ぎました。福岡での生活は
 予備校に通っていた十代の
 頃以来で二十数年ぶりに博
 多つ子になったわけですが、
 とは言っても佐賀で暮らし
 ていた頃も福岡には買物な
 どでよく来ていたこともあり、
 違和感なく生活がスタート
 できたと思います。
 ただ、実際に住んでみると
 と改めて福岡の変わり様に、
 そのスピードに驚かされて
 います。地下鉄七隈線の開通、
 天神地下街の延伸などを目



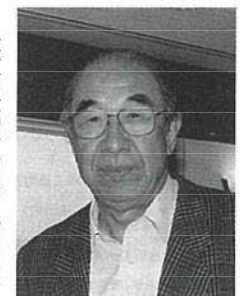
高級魚
 馬場 健次さん

ふと目を覚ます。枕元の
 携帯を透かして見ると予定
 時間には程遠い。ベルを解

佐賀も市町村合併の動き
 を含めて時代の節目を迎え
 ています。九州の隣県とし
 て結びつきの深い福岡と佐
 賀が共に栄え、発展してい
 くことを願ってやみません。
 また私事ながら久しぶりの
 博多つ子ライフを思う存分
 楽しみたいと考えています。
 (サガテレビ福岡支社)

のあたりにして福岡の勢い
 や活気を肌で感じています。
 そしてそんな活力に溢れた
 福岡の地で佐賀をアピール
 すること、また、福岡はじ
 め各地の情報を佐賀へ発信
 するのが民間放送業に携わ
 る私たちの使命との思い日々
 活動しています。

除しそつと床を抜け出す。
 外はまだ暗い。歳のせいでの
 早い目覚めではない。その
 証拠に普段は「もおーし、
 起きとるね」と階下から色
 気のない声で起こされる事
 の方が多い。
 やつと目的地に着くと湖
 面には霧が深い時折水鳥の
 声が静寂を乱す。急いで仕
 掛けをセットし竿を出す頃、
 やつと陽が昇る。目的は冬
 の魚ワカサギだ。小魚なの
 で決してウキを沈めること
 は無い。ピクピクと小刻み
 な当りを待つのが至福の時。
 日頃の雑念を一切忘れ、ま
 さに無我の境地。
 残念なのは年毎に感じる
 魚の減少傾向。今年は特に
 ひどく、先日遠出して入
 漁料を払ってまで頑張ったが、
 釣れたのは十尾にも届かず。
 家では「イリコみたいな魚
 が一尾二百五十円とは、す
 ごい高級魚やね」と茶化さ
 れた。
 最近の各地での大災害を
 思うにつけ、魚の減少が異
 変の前兆でないことを願う
 この頃です。



古希に思う
 原 勇さん

大東亜戦争勃発(昭和十
 六年十二月八日)時、国民
 学校一年生で、敗戦(昭和
 二十年八月十五日)は南朝
 鮮で迎え国民学校五年生で
 あった。
 その後、引揚者として食
 糧難の時代に入るが、よく
 まあ身長百七十六センチ、
 体重は現在七十五キログラ
 ムの健康な大男に育ち得たと、
 改めて父母に感謝である。
 この歳(七十歳)になれ
 ば過去のことはあまり気に
 ならないし、子供や孫の姿
 をみて古希を認める昨今で
 ある。心身共にこれからも
 満足できる毎日と思うが、
 仲々そうもいかない様である。
 夫婦同じ年令同志で、足
 腰や目等、年相応の衰えを

創業昭和24年

選ばれる昭和をめざして

ハイヤー(大・中型)
 タクシー(ジャンボ・中・小型)
 自家用自動車運行管理
 観光バス(中・小型)

福岡昭和タクシー株式会社

代表取締役社長 金子 宣嗣
 福岡市中央区渡辺通り2-4-35
 TEL 092-761-2531

◎嘉瀬小児童が綿つむぎ

佐賀市の嘉瀬小(富吉ゆきえ校長、二百九十九人)の四年生六十一人が、同校で綿つむぎを体験した。種から育てた和綿を約二ミリの糸に仕立て、縦横つくりの基本的な過程を学んだ。子どもたちは柔らかい綿が強い糸に変わる様子に感嘆の声を上げた。



切れないように気をつけながら糸をよる子どもたち
＝嘉瀬小

◎辻さんがプロの技を指導

佐賀東高出身で西武、ヤクルトで活躍した野球評論家・辻彦さんの後援会発足を記念した野球教室が久保田町のみのり野球場で開かれた。小、中学生の約四十人から参加した約三百人の球児がプロの技術を学んだ。



小学生の参加者に指導する辻さん
＝みのり野球場

◎鹿島の交通変遷を紹介

鹿島市高津原の中心商店街は、商店街生誕百年を記念した「まちの歴史資料館」を開館した。開館期間は三月末まで。一か所交通バスの写真、模型を展示している。



模型や写真で鹿島の交通の変遷をたどった歴史資料館
＝鹿島市高津原

◎「磁器製風呂おけ」を展示

という珍しい「磁器製風呂おけ」を展示している。有田で作られた可能性が高く、同館で詳細を調査している。



大正末期～昭和初期に製作された磁器製風呂おけ
＝有田町歴史民俗資料館

収穫した、ゴルフボール大の大きな綿の実から種を取り除き、弓の弦を使つてたたくようにほぐした。糸より器を回転させ、手に持った綿のかたまりを細い糸に紡ぐと、井上仁成君(10)は「縫いぐるみの綿しか見たことがなかった。ふわふわだった綿が強い糸になるのが不思議」と驚いていた。

一月に発足した後援会が初めて企画。横浜の野中信吉選手(神埼高出身)、元ダイエーの河野昌人投手(龍谷高出身)も講師として参加した。開会式では辻さんが「これからの野球人生に役立つよう、しっかりと勉強してください」とあいさつした。

中央商店街は、かつて露天商が通り一面に鮮魚や農産物を積んだリヤカーを並べて朝市を形成。活況を呈したが、七〇年代前半に道路工事で営業の取り締まり強化などで姿を消した。このため、外観統一によるにぎわいのまちづくりを企画した。

同市の中心街は一九〇四(明治三十七)年、鹿島と武雄を結ぶ「徳島線」(後の「大正時代」)が開通した。開通した大正時代の蒸気機関車や長崎線をつらつとした木製模型があり、同市の木匠宮崎幹彦さん(48)が古い写真を手がかりに復元した。

このほか、全国各地の観光案内図を作成し、「大正の広重」と称される吉田初三郎が描いた鹿島の鳥瞰図も、日本のロングセラーと題した日用品や食品計四十五品も紹介している。問い合わせは鹿島商工会議所、電話0954(63)3231へ。

◎「磁器製風呂おけ」を展示

有田町泉山の町歴史民俗資料館が、大正天皇のため作られた

利用第一号となったのは同町下古賀の南里キミさん(81)。芦刈町の委託を受ける天満タクシー(牛津町)の橋間誠会長から記念品を受け取った後、別の利用客と乗り合わせ、約二キロ離れた町内の整形外科へ向かった。



利用第一号の記念品を受け取る南里キミさん(右)
＝芦刈町

足が不自由な南里さんは、これまでタクシーを利用して通院していた。コミュニティタクシーは料金が一回二百円で、普通のタクシーの初乗り料金の半額以下。南里さんは「安くなくて本当に助かる」と喜んでいました。



2万人目の入館者となった大島守彦さん(左から2人目)
＝村田英雄記念館

◎村田記念館2万人達成

唐津市相知町の村田英雄記念館の入館者が二万人を達成した。昨年五月のオープン以来、二百三十七日の達成で、二万人目の入館者となった大島守彦さん(80)は「福岡県筑後市は思いもかけなかった」と幸運を喜

同町のコミュニティタクシーは事前登録した利用者宅と町内の公的施設を結ぶ足として小型タクシーを活用するシステム。電話予約を取ることで、空いたタクシーを効率よく利用できる。

◎古伊万里を紹介

有田町の県立九州陶磁文化館が、江戸時代の有田焼(古伊万里)をさまざまな角度から分

第一回「古伊万里の見方」を発行した。図や写真をふんだんに使い、焼き物の親しみやすさを強調した内容になっている。



「古伊万里の見方」第1部「種類」

◎「命の教育」資料を作成

佐世保市の小六女子児童殺害事件を受け、伊万里市教委は、市民の生死にまつわる体験談を聞き取り、小、中学生の「命の教育」の授業で用いる指導資料を作成した。



「命の教育」の指導書

友人や家族との死別、出産や子育ての喜びが地元を舞台に語られ、身近な市民が「この世で一番不幸なことは命が消えること。先ほどまで自分の気持ちや伝えたいことが死んでしまったら、何もしやべらない死体になること」と訴えている。

◎百四十人が大合奏

琴と尺八、三味線計百四十人が大合奏する「新春・邦楽祭」(県邦楽協会主催)が一月九日、

佐賀市の佐賀城本丸歴史館であった。国内最大といわれる三百二十畳の外御書院に荘厳な音色が幾重も響き渡り、来館者はタイムスリップしたような気分です。春の風雅な調べを堪能した。



140人による大合奏が披露された「新春・邦楽祭」
＝佐賀城本丸歴史館

外御書院の二之間、三之間、四之間のふすまを取り払い、琴九十面、尺八三十三管、三味線十七棒(さお)で八橋検校の「六段の調」、宮城道雄の「編曲八千代獅子」など七曲を演奏。「リハール」なしのぶつづけ本番が、見事に重なりあつた調べに、来館者もため息。小学二年生から高校生による「さくら」なども披露され、会場には人垣が連なっていた。

神埼町の女性(56)は「これだけの規模の演奏会はめったにない。すごい迫力。広間の雰囲気とも合っていて良かった」と話していた。

福岡市佐賀県人会 最近の入会者名簿

氏 名	郵便番号	住 所 (自宅)	電話番号	職業・勤務先	出身地
松 尾 保 男				元西日本鉄道	佐賀市
福 田 全 弘				福岡県中央信用組合	佐賀市
川 崎 澄 義				近畿日本ツーリスト	白石町
河 上 勝 幸				インテリア河上	伊万里市
中 島 輝 正				松尾建設(株)	佐賀市
高 田 順 市					鳥栖市
福 所 勝 利				(株)佐電工	佐賀市
原 田 真 一				(株)佐電工	佐賀市
神 馬 直 史				(株)佐電工	唐津市
豆 田 幸 子					
久 米 賢 太 郎				(株)ナラタ	佐賀市
副 島 憲 男				福岡・Sベック	佐賀市
鶴 池 勝 茂				鶴池勝茂税理事務所	佐賀市
野 田 章				三協アルミニウム工業(株)	佐賀市
佐 藤 久 人				大橋不動産代表者	多久市
山 口 一 弘				第一復建	鳥栖市
谷 口 祐				(株)タニグチ	多久市
中 山 知 行				らん萬代表者	佐賀市
波 多 江 政 義				元中村高校職員	三瀬村
中 橋 雅 子				富士火災海上保険(株)	鳥栖市
島ノ江 徳 平				鹿島建設(株)	佐賀市
後 山 陽 子				(株)あと山	佐賀市
三ヶ尻 儀 三				三ヶ尻税理士事務所	伊万里市
松 尾 哲 吾				松尾建設(株)	神埼町
末 藤 義 孝				笹舟(西鉄のれん街)	武雄市
蒲 原 文 雄				東急建設(株)	鳥栖市
田 中 稜 士				太洋通信(株)	東脊振村
友 田 幸 宏				(株)ホットライト	芦刈町
八 坂 泰 生				八坂法律事務所	鳥栖市
力 安 勉				(株)エーダブル・ビー	嬉野町
武 藤 哲 也				唐津土建工業(株)	佐賀市
福 田 啓 一				(株)新華通信ネットジャパン	江北町
光 岡 亜 須 香					鹿島市

会報むつごろ

平成17年2月28日発行
 福岡市佐賀県人会
 (発行責任者 田中 秀男)
 福岡市中央区大手門2-3-7
 昭和商事石油株式会社
 ☎ 092-714-3111
 制作 有限会社タナカ
 ☎ 0955-23-5214

(T)

「佐賀県だより」の記事・写真については、佐賀新聞社さんから提供いただきました。毎号のご協力ありがとうございます。

理事井上説蔵さんの功労者表彰で嬉しいニュースの後に悲しい知らせとなり残念であります。理事として御協力頂きまして厚く御礼申し上げます。

役員「謹賀新年」は経費の一部を全役員協力いただきました。感謝します。

新春懇親会も水間理事の報告の様に楽しい一刻を過ごすことが出来ました。

平成十七年新春号をおとどけたいします。

編集デスク